

令和5年度（第15期第10回）小平市廃棄物減量等推進審議会 会議要録

1 日時

令和6年5月9日（木） 午後2時～午後4時

2 場所

小平市リサイクルセンター 2F 多目的ルーム

3 出席者

○小平市廃棄物減量等推進審議会委員 17名

山谷修作会長、渡辺浩平副会長、青野敬吾委員、浅野薫委員、出雲崎暁子委員、伊東恵美委員、太田佳子委員、岸野好江委員、木村源一委員、先山厚子委員、下條隆久委員、武田直子委員、丹治由紀子委員、内藤新司委員、林周子委員、山倉尚委員、吉浦高志委員

（欠席）茂木勉委員

○事務局 6名

環境部長、資源循環課長、資源循環課長補佐、資源循環課推進担当係長、資源循環課推進担当2名

4 傍聴者

0名

5 答申

「小平市一般廃棄物処理基本計画に定める重点施策の推進について」

小平市廃棄物減量等推進審議会より市長に答申

6 配付資料

リサイクルきゃらばん実施報告

資料1

ダンボールコンポスト講習会実施報告

資料2

7 内容

<答申>

「小平市一般廃棄物処理基本計画に定める重点施策の推進について」
小平市廃棄物減量等推進審議会より小平市長へ答申。

<報告>

(事務局)

リサイクルきゃらばん、ダンボールコンポスト講習会について報告。

(渡辺副会長)

リサイクルきゃらばんでは、毎回陶磁器が沢山集まっていて、素晴らしいと感じる。
多くの自治体で充電式電池が内蔵された製品の発火が多く発生しているが、リサイクルきゃらばんで受け入れるなどすると、安全な処理につながるのではないかと。
ダンボールコンポスト講習会も市民に普及してきていると思うが、講習会参加者が継続して使用しているかは把握しているのか。

(事務局)

充電式電池による発火は小平市でも発生しており、対策は必要であると考えている。
ダンボールコンポスト講習会参加者の追跡調査は行っていないが、ある程度継続して使用していただいているのではないかと。

(渡辺副会長)

基本計画策定の際などに、ダンボールコンポストや生ごみ処理機の使用に関するアンケートを行ってもよいのではないかと。

(山谷会長)

最近、様々な製品に充電式電池が使用されている。行政としては、安心安全な処理にも力を入れていくべき。